

4. 昭和 61 年度新規発足部会テーマ選定計画
新規に 2 部会を発足させるべく部会テーマ候補を募つたところ、鉄鋼協会及び金属学会より計 6 件の提案があつた。これらのテーマ候補を絞り込むためにテーマ選定小委員会を設置し、7 月末に開催することが決定された。

.....
第 5 回鉄鋼の急速凝固部会 開催日：5 月 21 日。開催地：新日鉄・新山谷寮。出席者：大中部会長，ほか 36 名。

1. 前回議事録確認
2. 合金溶湯の過冷却鋭敏化処理について
北大・工藤委員
3. 急冷凝固による準安定相とその機械的性質
東北大・井上委員
4. 回転水噴霧法による急速凝固粉末の製作と特徴
阪大・山内委員，大中部会長
5. 超合金急冷リボンの稠密化
石播・中川委員
6. 急冷凝固薄板の材質特性
三菱・角井委員

.....
第 11 回鉄鋼の環境強度部会 開催日：5 月 14 日。出席者：駒井部会長，ほか 24 名。

現在当部会では、HT50 他 6 鋼種について人工海水中腐食疲労き裂進展速度試験他の共通試験を実施しており、データもかなりの量が得られている。今回の部会では得られた結果の写真集「鉄鋼，海洋環境破面写真集 Vol. 1」，とりまとめグループ作業の中間報告および継続中の共通試験データの報告と討論が行われた。

日本圧力容器研究会議

材料部会

第 31 回非破壊試験専門委員会 開催日：5 月 27 日。
出席者：雑賀委員長，ほか 15 名。

1. 議事
 - (1) 第 30 回議事録の件
 - (2) PISC III：計画のその後の動向
 - (3) PISC II 計画 Plate 9 のブロックの探傷結果
 - (4) PISC II Plate の日本の探傷結果
 - (5) 次回予定
- 日時 7 月 15 日 (月) 13:30~18:00
場所 日本鉄鋼協会会議室
議題 (a) 日本チームのデータにもとづく意見のまとめ
(b) PISC Meeting への出席者の決定
(c) その他

第 36 回圧力容器用鋼材専門委員会・第 31 回同 T/G 合同会議 開催日：5 月 30 日。出席者：小指委員長，ほか 13 名。

1. 議題
 - (1) 共同研究関係
 - (2) TMCP 鋼データサーベイ
 - (3) その他
2. 次回予定
 - (1) 日時：8 月 6 日 (火)
 - (2) 場所：日本鉄鋼協会会議室

本会名誉会員ポール・ラコンブ博士 勲三等旭日中綬章受章

本会名誉会員ポール・ラコンブ博士（パリ南大学名誉教授，フランス）は永年に亘り，金属材料開発の推進に尽力されるとともに，日仏科学技術交流に多大の貢献をされたことに対し，昭和 60 年 5 月 28 日勲三等旭日中綬章を受章した。

新刊紹介

「水素侵食に関する文献抄録集」

日本圧力容器研究会議編

価格 1,000 円 (送料別) (B5判 68 ページ)

米国の代表的技術研究団体である Welding Research Council (WRC) の枢軸組織として活動している Pressure Vessel Research Committee (PVRC) からの要請を契機として生まれた日本圧力容器研究会議 (JPVRC) では設立以来，圧力容器の信頼性の観点から研究を活発に行つてきています。

そのひとつとして，昭和 58 年 4 月から 1/2Mo 鋼お

よび Cr-Mo 鋼の水素侵食挙動に関する研究，文献調査を行い，このほど輪講を終了し抄録を作成しました。

当初この文献調査は委員の水素侵食に対する知識を深め，以後に行う共同研究結果の解析等に利用する目的で始めたものですが，その成果を JPVRC 内部にとどめず，広くこの分野に携わる方々に役立てたいとの考えに到達し，発行することにしました。是非ご利用下さいませようご案内いたします。

申込方法 現金書留，銀行振込，郵便振替
(東京 7-193) でお申し込み下さい。

申込先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4
(社)日本鉄鋼協会庶務課
Tel. 03-279-6021